

# 指定管理者制度導入施設の状況

・

## 指定管理業務評価結果 (平成30年度事業分)

総 務 部

## 目 次

### 【集客施設】

しまね海洋館 .....	1
美術館 .....	2
芸術文化センター .....	3
三瓶自然館及びその附属施設 .....	4
宍道湖自然館 .....	5
花ふれあい公園 .....	6
八雲立つ風土記の丘 .....	7
古代出雲歴史博物館 .....	8

### 【貸出施設】

男女共同参画センター .....	9
県民会館 .....	10
東部総合福祉センター .....	11
西部総合福祉センター .....	12
産業交流会館 .....	13
産業高度化支援センター .....	14

### 【その他の施設】

はつらつ体育館 .....	15
浜山公園 .....	16
石見海浜公園 .....	17
万葉公園 .....	18
武道館 .....	19
石見武道館 .....	20
水泳プール .....	21
県立体育館 .....	22
サッカー場 .....	23
青少年の家 .....	24
古墳の丘古曾志公園 .....	25

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	しまね海洋館						
指定管理者	(公財)しまね海洋館						
設置目的	日本海に生息する水生生物を中心とした展示及び調査研究を通して、水生生物に関する学習の機会を提供し、自然の大切さについて意識啓発を図るとともに、人々がふれあう遊空間を創造するため						
所在市町村	浜田市	江津市	設置年度	H12	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	20,589.36㎡	建物延床面積	13,962.18㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	23
入館者数(人)	357,772	288,357	333,638	400,000		その他	23
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	46
施設の総収入	581,279	568,581	536,499				
うち指定管理料	191,371	284,833	187,831				
施設の総支出	611,765	596,778	583,214				
使用料・入館料収入等	342,581	234,608	316,922	340,190			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
生物の収集・飼育・展示	a

総合評価 **S**

### 【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	
入館者数(人)	目標	377,000	307,650	400,000
	実績	357,772	288,357	333,638
目標達成率	94.9%	93.7%	83.4%	趨勢



### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

・シロイルカプール改修工事が終わり、パフォーマンスを再開したため、入館者数は対前年比115.7%、45,281人の増となった。7月に発生した西日本豪雨災害等の影響もあり目標には達しなかったが、主催スクール事業や特別企画展の実施等により自然学習の場、機会を広く入館者に提供した。  
 ・展示生物の繁殖・収集に取り組み、H30年度末の展示生物数は432種、11,091点で、対前年比51種、1,765点の増となった。  
 ・平等利用等公の施設として、障がい者等へ配慮した環境整備や職員研修等に取り組んでおり、評価できる。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	美術館						
指定管理者	(株)SPSしまね						
設置目的	美術その他の芸術文化に関する知識及び教養の向上を図り、県民文化の振興に寄与するため						
所在市町村	松江市	設置年度	H10	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	14,746.00㎡	建物延床面積	12,498.88㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	11	
入館者数(人)	229,038	203,654	360,256	240,000			
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他	
施設の総収入	289,769	291,399	295,410				38
うち指定管理料	287,530	289,070	292,160				
施設の総支出	276,176	284,311	300,793		合計	49	
使用料・入館料収入等	46,862	42,369	78,168	45,583			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
ギャラリー・ホールの利用促進(利用率)	a

総合評価 **S**

### 【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	
入館者数(人)	目標	240,000	240,000	趨勢 
	実績	229,038	203,654	
目標達成率	95.4%	84.9%	150.1%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

・リニューアルオープンや集客力の高い展覧会にも積極的な対応を行い、来館者満足度、入館者・イベント参加者数等が目標を大きく上回り、成果を残した。  
 ・地域等との連携、ミュージアムショップの運営、多言語解説等のサービス導入等を活かし、魅力アップや発信を行い、より親しみやすい美術館を目指した取組を行っている。  
 ・統括責任者を中心に責任体制を明確にしなが、状況に応じた業務体制を構築するとともに、職員の責任とやる気を醸成する環境を作り、安定的な組織運営を図っている。  
 ・引き続き外国人を含む新たな来館者の誘客促進を期待する。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	芸術文化センター(石見美術館・いわみ芸術劇場)						
指定管理者	(公財)しまね文化振興財団						
設置目的	多様で質の高い美術、音楽、演劇その他の芸術文化の鑑賞及び創造の機会を提供し、芸術文化の振興及び県民生活の向上を図るため						
所在市町村	益田市		設置年度	H17	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	36,564.16㎡	建物延床面積	19,252.45㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	13
入館者数(人)	421,048	359,415	384,024	330,000		その他	28
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	41
施設の総収入	398,544	410,289	423,684				
うち指定管理料	327,114	330,114	329,614				
施設の総支出	397,693	407,695	427,275				
使用料・入館料収入等	51,482	35,877	37,001	35,829			

## 2 業務評価結果

評価項目		評価
共通項目		
運営上の基本的事項		
管理運営		
設置目的の達成		b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)		a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)		a
運営に対する意欲		a
広報事業等に係る事項		
広報事業・利用促進事業等		
計画性、PR・誘客効果		a
関係者、他施設等との連携		a
施設運営に係る事項		
管理運営の内容		
危機管理体制		b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)		a
管理物件の維持管理		
維持管理の状況		b
サービス実施体制に係る事項		
組織体制		
人員配置体制(責任体制、配置)		b
人材育成		
職員研修の実施		a

評価項目		評価
共通項目		
サービス実施体制に係る事項		
コンプライアンス体制		
法令遵守体制(個人情報保護ほか)		b
財政基盤・財務		
財政状況の健全性		b
収支状況(事業計画との比較)		b
経理処理		b
各種帳簿、関係書類の整備		b
固有項目		
文化事業		
文化事業全体の計画性・事業効果		a
鑑賞事業(事業計画との比較)		a
育成事業(事業計画との比較)		a
創造事業(事業計画との比較)		a
貸館事業		
実施状況(事業計画との比較)		b

総合評価 **S**

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
入館者数(千人)	目標 330	330	330	
	実績 421	359	384	
目標達成率	127.6%	108.8%	116.4%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

・ホールと美術館の両方を持つ特徴を活かしたグラントワ独自のミュージアムや、グラントワカンタートの継続開催など、創意工夫を以て意欲的に事業を実施した。  
 ・美術館広報では、企画展毎にターゲットや連携先、媒体等を工夫した多様な広報を展開。また、学校や他地域に出かけてのきめ細かい地道な営業活動も行うなど、意欲的に取り組んだ。  
 ・鑑賞事業ではストラディヴァリウス・サミット・コンサートなどの優れた舞台芸術公演を実施した。  
 ・年間を通したにぎわいの創出や、多様な利用者の相談・要望に積極的に対応するなどし、来館者38万人を達成した。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	三瓶自然館及びその附属施設				
指定管理者	(公財)しまね自然と環境財団				
設置目的	三瓶山およびその周辺地域の豊かな自然の中に、自然と親しむ場を確保し、あわせて自然環境に関する学習機会を提供するため				
所在市町村	大田市	設置年度	平成3年	利用料金制	有
施設規模	敷地面積	14,822.00㎡	建物延床面積	8,513.00㎡	指定管理者制度導入年 (H17)
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規
入館者数(人)	119,571	114,717	95,520	133,860	
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)
施設の総収入	316,976	321,855	308,369		
うち指定管理料	281,232	284,688	276,048		その他
施設の総支出	315,639	322,580	309,656		合計
使用料・入館料収入等	24,833	21,843	23,954	35,560	

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	c
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
企画事業、調査研究事業等	
特別企画展の実施	a
自然保護に関する啓発等	a
調査研究事業	b
博物資料の収集・保管・活用	a
三瓶地域への貢献度	
三瓶地域における地域貢献度	a

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
総入館者数(人)	157,000	146,000	153,060	↘
実績	140,646	133,009	111,886	
目標達成率	89.6%	91.1%	73.1%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

三瓶地域の中核施設として、地域や小中学校等と連携した活動が多く実施されるなど、多大な地域貢献が認められるほか、創意工夫された企画展や各種イベントの開催、新聞やケーブルテレビ等を利用した広報など利用促進活動に取り組んでいる。入館者数については、西日本豪雨災害に伴うインフラ被害等により、山陽・関西方面からの来館者が激減したことが大きく影響した。また、サービス向上に向けた接遇研修や障がい者への配慮に関する研修の実施、車椅子の配置やタブレットを活用した筆談対応等、利用者が気持ちよく利用できる環境の整備を行っている。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	宍道湖自然館						
指定管理者	(公財)ホシザキグリーン財団						
設置目的	島根県の豊かな汽水・淡水域に生息する水生生物を中心とした展示及び調査研究を通して、自然の大切さについて楽しみながら学ぶことのできる機会を提供する。						
所在市町村	出雲市	設置年度	平成13年	利用料金制	有		
施設規模	敷地面積	9,477.13㎡	建物延床面積	指定管理者制度導入年	(H17)		
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	1
入館者数(人)	116,153	122,228	132,710	105,000		その他	18
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)		合計	19
施設の総収入	143,720	144,672	149,668				
うち指定管理料	113,366	112,594	115,869				
施設の総支出	141,247	137,333	149,617				
使用料・入館料収入等	29,389	31,394	33,165	33,000			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	a
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
調査研究事業	a

総合評価

S

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
有料入館者数(人)	105,000	105,000	105,000	
実績	116,153	122,228	132,710	
目標達成率	110.6%	116.4%	126.4%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

平成30年度は、園内ビオトープを観察できるボードウォークの更新を行ったほか、シラウオの観察学習機能を備えたシラウオ専用水槽を新設し、施設の魅力アップが図られた。季節限定イベントを定期的に開催し、水辺の生き物について楽しく学べる「体験学習型水族館」として、県民の生涯学習に大いに貢献した。これらの積極的な集客努力により、平成30年度年間入館者数は対前年比1万人増を達成し、11年ぶりに13万人を超える入館者が訪れた。また、年間パスポート購入者数が過去最多となり、入館料収入が過去4番目に多い収益規模となった。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	花ふれあい公園						
指定管理者	NPO法人国際交流フラワー21						
設置目的	花きに関する知識の普及及び栽培技術の向上を図ることにより花き園芸の振興に寄与するとともに、花きに親しむ機会を提供するため						
所在市町村	出雲市		設置年度	H16	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	40,205.99㎡	建物延床面積	1,862.75㎡	指定管理者制度導入年	(H16)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	9
入館者数(人)	60,285	65,771	66,983	65,000		その他	7
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	16
施設の総収入	92,650	91,541	92,244				
うち指定管理料	84,870	83,074	83,828				
施設の総支出	90,881	89,723	89,243				
使用料・入館料収入等	7,780	8,467	8,416	8,220			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
県内花き産業(産地)の育成	a

総合評価 **S**

### 【参考】数値目標達成率

		H28	H29	H30	
有料入館者数(人)	目標	65,000	65,000	65,000	趨勢 
	実績	60,285	65,771	66,983	
目標達成率		92.7%	101.2%	103.1%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

・入園者数が目標の65,000人を上回り、多くの県民に対し花に親しむ機会を提供することに努めた。  
 ・地域住民と合同で防災訓練等を実施する等、危機管理体制の向上に努めた。  
 ・季節によっては県内産花苗・鉢花の調達に難しい中、県内産使用率99.2%と高率を維持しており、島根県の花き産業の拡大に寄与している。  
 ・職員の適正な配置により4月から10月までは無休で開園する等サービス向上の姿勢を評価する一方で、職員の負担軽減に資する取組みを今後検討してはどうか。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	八雲立つ風土記の丘						
指定管理者	(公財)しまね文化振興財団						
設置目的	古代出雲文化発祥に係る史跡その他の文化財を総合的に保存し、かつ、その活用を図り、もって県民文化の向上に資するため						
所在市町村	松江市	設置年度	S47	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	42,268.45㎡	建物延床面積	1,418.15㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	2	
入館者数(人)	17,212	16,143	16,025	16,000			
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他	
施設の総収入	61,088	60,928	61,088				8
うち指定管理料	61,088	60,928	61,088				
施設の総支出	61,976	63,276	66,725		合計	10	
使用料・入館料収入等	1,462	1,297	1,425	1,795			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
史跡活用・資料展示	
文化財の活用	b
常設展示・企画展示	b
環境保全対策	
環境保全対策(ゴミ処理、施設の損壊防止)	a

総合評価 **A**

### 【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
入館者数(人)	目標 16,000	16,000	16,000	
	実績 17,212	16,143	16,025	
目標達成率	107.6%	100.9%	100.2%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

展示学習館の入館者数は前年度比118人減の16,025人となったものの数値目標を達成することができた。今後も、近隣の学校や公民館、地域団体等との連携を密にし、大・小さまざまなイベントを開催するとともに、展示内容のさらなる充実やパンフレット、ホームページ、SNS等を活用した情報発信を通じて、来訪者の確保に努める必要がある。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	古代出雲歴史博物館						
指定管理者	ミュージアムいちばた						
設置目的	全国に誇りうる古代文化を中心とする島根の歴史・文化をわかりやすく展示・紹介する						
所在市町村	出雲市		設置年度	H17	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	57,002.00㎡	建物延床面積	9,444.49㎡	指定管理者制度導入年	(H18)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	8
入館者数(人)	242,734	265,071	240,946	227,000		その他	22
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)		合計	30
施設の総収入	311,966	298,070	290,134				
うち指定管理料	302,878	285,629	283,051				
施設の総支出	308,958	287,800	285,434				
使用料・入館料収入等	88,333	94,593	72,936	79,446			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
普及交流業務	b

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

		H28	H29	H30	
入館者数(人)	目標	220,000	220,000	200,000	趨勢
	実績	242,734	265,071	240,946	
目標達成率		110.3%	120.5%	120.5%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

出雲大社「平成の大遷宮」の効果が薄れたこともあり、平成27年度以降の入館者数は25万人前後で推移しているものの数値目標を達成することができた。  
入館者数の減少傾向を緩和するため、県外や海外からの誘客に向けたPRの強化や、地元関係者やマスコミなど地域との連携の強化、県内の博物館等と連携した誘客活動を行い、来館者の要望等の積極的な把握に努める必要がある。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	男女共同参画センター					
指定管理者	(公財)しまね女性センター					
設置目的	男女平等とあらゆる分野での男女共同参画を推進し、男女が共に支え合う豊かな社会の形成を図るため					
所在市町村	大田市	設置年度	H11	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	6,456㎡	建物延床面積	7,066㎡	指定管理者制度導入年	(H17)
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	6
貸出施設利用率	36%	36%	31%	31%		
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他
施設の総収入	100,415	100,688	99,524			
うち指定管理料	92,124	92,124	90,946			
施設の総支出	98,223	99,330	98,299			合計
使用料・入館料収入等	8,511	8,428	6,741	6,741		

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
有料施設使用料(千円)	目標 8256	8256	8256	
	実績 8511	8428	6741	
目標達成率	103.1%	102.1%	81.6%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

男女共同参画推進の機運醸成を図るために、活動成果発表や交流の場を提供するとともに、女性団体等を始めとする関係機関との連携により、利用促進に繋がる取組みを行っている。  
 平成30年度はホール棟の吊り天井耐震改修工事の影響により利用者数が減少したが、施設の維持管理の適正化に努めながら、利用者からの要望にも弾力的に応え、施設利用の満足度を高める取組みを行っている。  
 職員に合理的配慮の提供に関する情報を周知するなど、平等利用等公の施設としての配慮をしている。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	島根県民会館					
指定管理者	(公財)しまね文化振興財団					
設置目的	県民の福祉を増進し、文化の向上を図るため					
所在市町村	松江市	設置年度	S43	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	13,219.12㎡	建物延床面積	16,279.97㎡	指定管理者制度導入年	(H17)
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	18
利用率	43%	43%	43%	43%		
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他
施設の総収入	301,870	359,764	385,735			
うち指定管理料	201,222	216,220	221,402			
施設の総支出	319,827	343,696	386,677		合計	26
使用料・入館料収入等	41,420	82,388	82,018	70,000		

2 業務評価結果評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	a
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
文化事業	
文化事業全体の計画性・事業効果	b
鑑賞事業(事業計画との比較)	b
育成事業(事業計画との比較)	a
創造事業(事業計画との比較)	b
貸館事業	
実施状況(事業計画との比較)	b

総合評価 **S**

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
有料入館者数(人)	目標 170,000	170,000	170,000	
	実績 94,390	172,646	159,258	
目標達成率	55.5%	101.6%	93.7%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

周辺地域等と連携した事業実施や、スマートフォンやタブレットにも対応した情報発信で利用者の利便性の向上を図ると共に、舞台技術相談への対応、障がい者等へ配慮した施設運営等、サービス向上に意欲的に取り組んでいる。

また、中山間地の施設と連携しての公演や小・中学校へのアウトリーチ活動等、館内にとどまることのない活動も積極的に行い、文化芸術に触れる機会の少ない地域にも文化芸術体験の場を提供したほか、視覚障がい者が参加できるダンスワークショップの実施など、障がいの有無に関わらず誰もが楽しめる舞台芸術の実現に努めた。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	東部総合福祉センター						
指定管理者	アイカム(株)						
設置目的	高齢者、母子家庭の母及び児童、父子家庭の父及び児童、寡婦、障がい者その他の県民に対して福祉に関する相談、援助、情報の提供及び研修を行うことで、県民が心豊かに健やかに暮らせる福祉社会の実現を図るため						
所在市町村	松江市		設置年度	H7	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	12,387.04㎡	建物延床面積	10,971.33㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	4
利用率	55.9%	52.8%	56.1%	55.6%		その他	2
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	6
施設の総収入	93,657	93,895	95,552				
うち指定管理料	93,623	93,867	95,521				
施設の総支出	92,592	92,696	95,278				
使用料・入館料収入等	5,087	4,699	5,606	4,971			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
障がい者雇用等	b

総合評価 **S**

【参考】数値目標達成率

		H28	H29	H30	
利用率	目標	53.8%	55.8%	55.6%	趨勢
	実績	55.9%	52.8%	56.1%	
目標達成率		103.9%	94.6%	100.9%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

- ・協定書等を遵守し、施設の設置目的に沿った適切な管理がなされている。
- ・利用者アンケートや入居団体から寄せられた意見に迅速に対応することにより、利用者がより使いやすくなる施設運営を行っている。
- ・利用実績については、直近過去3カ年平均を上回っている。また分かりやすい館内案内表示や使いやすい施設利用に努めており、運営に対する意欲は高い。
- ・利用者へのお礼状の発送など、積極的な広報活動に取り組んでいる。
- ・引き続き施設の利便性を高める取り組みに期待する。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	西部総合福祉センター					
指定管理者	浜田ビルメンテナンス(株)					
設置目的	高齢者、母子家庭の母及び児童、父子家庭の父及び児童、寡婦、障がい者その他の県民に対して福祉に関する相談、援助、情報の提供及び研修を行うことで、県民が心豊かに健やかに暮らせる福祉社会の実現を図るため					
所在市町村	浜田市		設置年度	H12	利用料金制	無
施設規模	敷地面積	12,374.96㎡	建物延床面積	6,776.14㎡	指定管理者制度導入年	(H17)
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	2
利用率	33.5%	33.0%	31.8%	33.5%		
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他
施設の総収入	83,197	83,544	84,955			
うち指定管理料	81,893	82,224	82,712			
施設の総支出	77,709	81,785	83,306			合計
使用料・入館料収入等	10,960	10,631	10,264	10,934		

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
障がい者雇用等	a

総合評価 **A**

### 【参考】数値目標達成率

		H28	H29	H30	
利用率	目標	31.9%	33.0%	33.5%	趨勢
	実績	33.5%	33.0%	31.8%	
目標達成率		105.0%	100.0%	94.9%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

- ・協定書等を遵守し、施設の設置目的に沿った適切な管理がなされている。
- ・地域の養護学校から清掃体験実習生の受け入れや、養護学校へ向向き、清掃の指導を行うなど、積極的に障がい者の就労支援に取り組んでいる。
- ・障がい者雇用に積極的に取り組んでおり、障がい者雇用率は5.15%(H30.6.1現在)である。国の法定雇用率(2.2%)の2倍以上を達成している。
- ・利用実績については、直近過去3年平均を僅かに下回ったが、利用者アンケート結果は概ね良好である。
- ・引き続き施設の利便性を高める取り組みに期待する。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	産業交流会館						
指定管理者	(一財)くにびきメッセ						
設置目的	県内産業の振興と国際交流の促進により地域の活性化を図るため						
所在市町村	松江市		設置年度	H5	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	32,045.00㎡	建物延床面積	15,718.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	7
利用率	41.1%	39.0%	37.5%			その他	13
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	20
施設の総収入	254,464	239,428	216,658				
うち指定管理料	0	0	0				
施設の総支出	201,827	200,537	209,133				
使用料・入館料収入等	244,264	229,621	206,629	197,520			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	b
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	a
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

総合評価

S

### 【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	
利用率	目標	38.1	38	趨勢
	実績	41.1	39	
目標達成率	107.9%	102.6%	98.7%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

くにびきメッセの更なる利用促進に向けて以下の取り組みを実施  
 ・公益事業部門のコンベンションビューロー部門と、うまく絡み合いながら事業を展開。  
 ・横浜国際平和会議場(パシフィコ横浜)との連携においてパシフィコ横浜の社長に来館いただき、MICEの動向を学んだ。  
 ・広報冊子の作成配布、会館HPを通じての催物情報の発信、MICE情報誌等への情報提供等、事業計画に基づき効果的なPRを実施。ホームページに「ストリートビュー」の機能を設け、館内を疑似体験できるようにすることにより、新規利用者の利便性を向上させた。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	産業高度化支援センター					
指定管理者	(公財)しまね産業振興財団					
設置目的	独創性、挑戦意欲等に富んだ創業者の育成及び企業の技術の高度化、新たな事業分野への進出等に対する支援を通じて本県の産業振興を図る。					
所在市町村	松江市	設置年度	H13	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	建物延床面積		指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	1
利用件数	1,716	1,850	1,647	1,783		
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他
施設の総収入	221,415	229,355	232,741			
うち指定管理料	218,977	227,071	230,431		合計	4
施設の総支出	216,334	226,802	228,665			
使用料・入館料収入等	8,891	9,447	9,564	9,169		

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
有料入館者数(人)	90	90	90	
実績	93	98	99	
目標達成率	103.3%	108.9%	110.0%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

利用者アンケートを実施し、施設利用者の利便性向上や問題点の改善に積極的に取り組んでいる。平等利用等に対し必要な措置をとっており、公の施設としての配慮に努めている。利用者の増加を図るため、施設見学者の受け入れや関係機関と協力、県外利用者に向けた広告等を行っており、利用率向上に努めている。撮影機材・編集室等の利用件数が落ちたものがあるため、施設の利用率向上のため、さらなる取組みに期待する。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	島根県立はつらつ体育館						
指定管理者	(株)島根東亜建物管理						
設置目的	障がい者スポーツの振興を図り、もって障がい者のリハビリテーションや社会参加の促進に寄与するため。						
所在市町村	松江市		設置年度	H15	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	4,514.11㎡	建物延床面積	1,069.18㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	1
入館者数(人)	17,350	16,709	15,513	16,551		その他	4
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	5
施設の総収入	7,681	7,618	7,881				
うち指定管理料	7,681	7,618	7,881				
施設の総支出	7,413	7,274	7,469				
使用料・入館料収入等	1,576	1,591	1,307	1,550			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
障がい者雇用等	
障がい者雇用等	b

総合評価

S

【参考】数値目標達成率

		H28	H29	H30	
有料入館者数(人)	目標	15,086	15,879	16,551	趨勢 
	実績	17,350	16,709	15,513	
目標達成率		115.0%	105.2%	93.7%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

・協定書等を遵守し、施設の設置目的に沿った適切な管理がなされている。  
 ・障がい者施設や障がい者団体等への広報、研修により、施設利用者を増やすための積極的な取り組みが評価できる。  
 ・指定管理者(株)島根東亜建物管理において、法定雇用率を上回る障がい者を雇用しており、障がい者の社会参画に貢献している。

## 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

### 1 施設概要と状況

施設名	浜山公園						
指定管理者	NPO法人出雲スポーツ振興21						
設置目的	公共の福祉の増進に資するため（都市公園法）						
所在市町村	出雲市	設置年度	S49	利用料金制	有		
施設規模	敷地面積	549,000㎡	建物延床面積	13,121.00㎡	指定管理者制度導入年 (H17)		
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	6	
入館者数(人)	473,054	490,320	479,170	469,000			
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他	11
施設の総収入	193,008	194,754	197,690				
うち指定管理料	148,038	148,224	148,091				
施設の総支出	187,779	192,824	194,051		合計	17	
使用料・入館料収入等	44,970	46,530	49,599	42,074			

### 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	a
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

#### 数値目標達成率

	H28	H29	H30			
公園利用者 数(人)	目標	469,000	469,000	469,000	趨勢	
	実績	473,054	490,320	479,170		
	目標達成率	100.9%	104.5%	102.2%		
使用料収入 (千円)	目標	42,074	42,074	42,074	趨勢	
	実績	44,970	46,530	49,599		
	目標達成率	106.9%	110.6%	117.9%		

総合評価 **S**

#### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

#### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

#### 評価コメント

- ・職員研修について、平成29年度は21件に対し平成30年度は39件と増え、様々な分野の研修に職員を派遣し、日常業務への活用や新たな企画立案につなげた。
- ・平成30年度は、NHKの「にほんごであそぼ」の収録があり収入を伸ばした。体育施設を収録場所として開催するにあたり関係者と入念な連携を図り成功させた。またその収入により、今まで見送っていた施設設備等の修繕をするなど、計画的・効果的に事業を行ったことも評価できる。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	石見海浜公園						
指定管理者	(株)ISP						
設置目的	公共の福祉の増進に資するため(都市公園法)						
所在市町村	浜田市	江津市	設置年度	S54	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	1,477,000㎡	建物延床面積	1,696.94㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	10
入館者数(人)	648,370	563,170	600,850	654,000		その他	16
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	26
施設の総収入	146,335	142,501	142,019				
うち指定管理料	128,139	124,110	124,134				
施設の総支出	137,798	126,716	128,004				
使用料・入館料収入等	18,195	18,390	17,885	16,709			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価				
<b>共通項目</b>					
サービス実施体制に係る事項					
コンプライアンス体制					
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b				
財政基盤・財務					
財政状況の健全性	b				
収支状況(事業計画との比較)	a				
経理処理	b				
各種帳簿、関係書類の整備	b				
【参考】数値目標達成率					
	H28	H29	H30	趨勢	
公園利用者数(人)	目標 654,000	654,000	654,000		
	実績 648,370	563,170	600,850		
目標達成率	99.1%	86.1%	91.9%		
	H28	H29	H30	趨勢	
使用料収入(千円)	目標 16,709	16,709	16,709		
	実績 18,195	18,390	17,885		
目標達成率	108.9%	110.1%	107.0%		
総合評価		S			

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目に○がないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

- ・米軍岩国基地、広島県内のマツダや安佐地区公民館など周辺地域にパンフレットを配布するなどPRを行った結果、利用者増につながった。
- ・海浜部を活かし、県立大学など多数の関係機関と連携をとり、「いわみ自然学校」を実施することにより子育て支援に役立っている。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	万葉公園						
指定管理者	大畑建設(株)						
設置目的	公共の福祉の増進に資するため(都市公園法)						
所在市町村	益田市	設置年度	S57	利用料金制	有		
施設規模	敷地面積	484,000㎡	建物延床面積	1,066.01㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	2
入館者数(人)	270,332	275,322	272,909	267,000		その他	7
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	9
施設の総収入	43,398	43,530	43,721				
うち指定管理料	41,959	42,278	42,078				
施設の総支出	43,374	43,493	43,689				
使用料・入館料収入等	1,321	1,252	1,642	1,185			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

### 【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
公園利用者数(人)	目標 267,000	267,000	267,000	
	実績 270,332	275,322	272,909	
目標達成率	101.2%	103.1%	102.2%	

	H28	H29	H30	趨勢
使用料収入(千円)	目標 1,185	1,185	1,185	
	実績 1,321	1,252	1,642	
目標達成率	111.5%	105.7%	138.6%	

総合評価 **S**

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

- ・万葉公園の30年度の収入は過去最高となっており、平成29年度よりウェブ予約システムの人気サイトである「なっぶ」を利用しキャンプ場の宣伝と集客に繋げた。
- ・キャンプ場利用者には周辺観光スポットや天気情報などを提供してコミュニケーションを図り、利用者の立場にたった細やかなサービス提供ができています。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	県立武道館						
指定管理者	(公財)島根県体育協会						
設置目的	武道を通じてスポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与するため						
所在市町村	松江市		設置年度	S45	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	5,524.74㎡	建物延床面積	3,676.22㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	5
利用者数(人)	55,129	50,450	50,661	49,492		その他	2
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)		合計	7
施設の総収入	364,648	365,703	366,829				
うち指定管理料	347,111	347,981	348,889				
施設の総支出	344,719	346,066	351,460				
使用料・入館料収入等	5,089	5,080	5,437	4,690			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	b

総合評価 **A**

### 【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
利用者数(人)	目標 49,492	49,492	49,492	
	実績 55,129	50,450	50,661	
目標達成率	111.4%	101.9%	102.4%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。  
 高齢者に対する割引制度やスポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。  
 利用者の傾向や要望を把握して新規のスポーツ教室等を実施していることが近年の利用者数の増加傾向につながっていると考えられるため、引き続きの取組を期待する。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	石見武道館							
指定管理者	(公財)島根県体育協会							
設置目的	武道を通じてスポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与するため							
所在市町村	浜田市		設置年度	H8	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	6,619.00㎡	建物延床面積	2,827.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)		
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	3	
利用者数(人)	32,645	31,832	32,039	35,277				
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)		H31.4.1 職員数 (人)	その他	2
施設の総収入	364,648	365,703	366,829					
うち指定管理料	347,111	347,981	348,889					
施設の総支出	344,719	346,066	351,460		合計	5		
使用料・入館料収入等	4,841	5,430	5,719	5,094				

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
利用者数(人)	目標 35,277	35,277	35,277	
	実績 32,645	31,832	32,039	
目標達成率	92.5%	90.2%	90.8%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。  
高齢者に対する割引制度やスポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。また、スポーツ教室については、利用者の傾向・要望や講師の意見を踏まえて積極的に新しい教室の開催・改善に努めている。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	県立水泳プール						
指定管理者	(公財)島根県体育協会						
設置目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与するため						
所在市町村	松江市		設置年度	H15	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	32,989.00㎡	建物延床面積	4,839.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	6
利用者数(人)	95,817	106,469	109,199	86,212		その他	2
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	8
施設の総収入	364,648	365,703	366,829				
うち指定管理料	347,111	347,981	348,889				
施設の総支出	344,719	346,066	351,460				
使用料・入館料収入等	26,171	27,610	27,758	20,858			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

		H28	H29	H30	趨勢
利用者数(人)	目標	86,212	86,212	86,212	
	実績	95,817	106,469	109,199	
目標達成率		111.1%	123.5%	126.7%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。  
 高齢者に対する割引制度やスポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。  
 従来夏季以外は利用していなかった屋外50mプールでカヌー体験教室を開催していることは、施設の有効活用の推進と施設利用者の拡大につながる取組と評価できる。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	県立体育館						
指定管理者	(公財)島根県体育協会						
設置目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与するため						
所在市町村	浜田市	設置年度	S52	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	9,348.00㎡	建物延床面積	8,822.38㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	4
利用者数(人)	94,948	82,437	89,618	74,442		その他	3
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	7
施設の総収入	364,648	365,703	366,829				
うち指定管理料	347,111	347,981	348,889				
施設の総支出	344,719	346,066	351,460				
使用料・入館料収入等	9,035	8,785	9,939	7,121			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	a

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
利用者数(人)	目標 74,442	74,442	74,442	▲
	実績 94,948	82,437	89,618	
目標達成率	127.5%	110.7%	120.4%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。  
 高齢者に対する割引制度やスポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。  
 スポーツ教室参加者の偏った年齢層を改善するため、「親子でエンジョイスports」を実施したほか、スラックライン体験会を実施するなど、新規の利用者確保に努めている。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	県立サッカー場					
指定管理者	(公財)島根県体育協会					
設置目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与するため					
所在市町村	益田市	設置年度	S54	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	24,013.07㎡	建物延床面積	1,684.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	2
利用者数(人)	22,530	20,494	18,605	24,152		
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他
施設の総収入	364,648	365,703	366,829			
うち指定管理料	347,111	347,981	348,889			
施設の総支出	344,719	346,066	351,460		合計	3
使用料・入館料収入等	1,660	1,632	1,499	1,671		

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	b

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
利用者数(人)	目標 24,152	24,152	24,152	▲
	実績 22,530	20,494	18,605	
目標達成率	93.3%	84.9%	77.0%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。  
 スポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。  
 利用者のスケジュール調整や、気象条件及び天然芝の状況に応じた細やかな管理によりピッチが良好であることから、他のサッカー場と比較して利用日数が多いのは高く評価する。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	青少年の家					
指定管理者	北陽ビル管理(株)					
設置目的	①小中高校の学習指導要領に位置づけられた体験活動・集団生活・宿泊研修等の学習プログラムを提供するため ②体験型学習を通じて、心に悩みや不安を抱える子どもの自立支援や、親の学び・親の育ちを支援するため					
所在市町村	出雲市	設置年度	H3	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	72,940㎡	建物延床面積	9,259.01㎡	指定管理者制度導入年	(H19)
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	正規	5
研修者数(人)	46,553	49,414	47,752	49,000		
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他
施設の総収入	76,677	76,599	76,577			
うち指定管理料	75,200	75,200	75,200			
施設の総支出	73,085	74,925	75,148		合計	5
使用料・入館料収入等	8,716	8,245	8,124	8,394		

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	c
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
研修者数(人)	49,000	49,000	49,000	
実績	46,553	49,414	47,752	
目標達成率	95.0%	100.8%	97.5%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

- ・「デマンドwebサービス」の活用等により省エネに積極的に取り組み、光熱水費の節減を行っている。
- ・ブログによるリアルタイムの情報発信により主催事業参加児童の保護者等に細やかな情報提供を行っている。
- ・食事提供業務の受託者が仕様書に定める内容・回数の検便検査を実施していないことを把握しておらず、改善等の指示がなされていなかった。
- ・仕様書等に基づく施設設備の保守管理に加え、設備等に改良工事を施し既存設備の利便性の向上を図っている。

# 指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

## 1 施設概要と状況

施設名	古墳の丘古曾志公園						
指定管理者	(株)MILまね						
設置目的	古代の文化遺産の保存と活用を図り、県民の古代文化についての理解と認識を深めるため						
所在市町村	松江市	設置年度	H3	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	43,937.69㎡	建物延床面積	674.28㎡	指定管理者制度導入年	(H19)	
利用の動向	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	正規	
入館者数(人)	—	—	—	—		その他	1
収支構造(千円)	H28	H29	H30(実績)	H30(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	合計	1
施設の総収入	6,100	6,100	6,100				
うち指定管理料	6,100	6,100	6,100				
施設の総支出	6,038	6,196	6,094				
使用料・入館料収入等	0	15	33	5			

## 2 業務評価結果

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	b
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
<b>共通項目</b>	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
<b>固有項目</b>	
環境保全対策	
環境保全対策(ゴミ処理対策、施設の損壊防止対策)	b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

	H28	H29	H30	趨勢
事故発生 件数(件)	0	0	0	←→→→
目標	0	0	0	
実績	0	0	0	
目標達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

### 項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

### 総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

### 評価コメント

公園内の清掃や樹木の管理は、適切に行われており快適に利用できる。  
公園の整備竣工から既に25年余を経過し、施設の老朽化が進んでいるため、利用者の安全確保を最優先に計画的な修繕を行いながら、宍道湖を眺望できる立地条件の良さを活かし、地元公民館や地元自治会、関係機関などとの協力をさらに深め、引き続きより多くの人たちに親んでもらえる公園となるよう努める必要がある。